

「1日も早い復興を」 被災者に善意の預託

福山火災災害の被災者にと、県善意銀行五所川原支店に一般市民からの見舞金(品)の預託が相次ぎ、十七件、二十六万円の見舞金(ほかに物品一三点)の善意が寄せられました。
このため、市と市社会福祉協議会(坂本庸一会長)



では、さる八月十四日、家屋の全焼と半焼、全壊の被害にあった十三戸に皆さんから寄せられた善意の金品を届けました。『写真右』

また、福山火災災害の被災者には、これまで日本赤十字社、共同募金会、市社会福祉協議会からあわせて十七万五千円の見舞金と日用品セット七十五点、毛布百二十九枚の見舞品が贈られ、五十戸の被災者に届けられています。

善銀に善意を寄せられた方々は次のとおりです。

津軽富士見ランド(阿部清社長)、市消防団第六分団第四部(田中宏毅ほか三人)、五所川原小学校四年生(大村枝子代表)、鶴田町社会福祉協議会(出町八百吉会長)、五所川原地区更生保護婦人会(佐々木初海会長)、弘前市一学生五所川原第一高校(境勇

吉校長)、車力フオークロツク村(佐藤誠代表)、東芝西北ミニクラブ(黒滝清三会長)、五所川原工業高校職員一同、五所川原商業高校(下山弘校長)、松野木山内清祐民生委員、長橋創価学会一同、アップルランド南田温泉(葛西甚八取締役)、野里小学校PTA(工藤賢一会長)、株式会社鎌田(鎌田嘉兵衛社長)市社会福祉協議会(坂本庸一会長)

さる七月十三日の福山火災災害にあわれた被災者の皆さんに衷心よりお見舞い申し上げます。
**福山火災被災者に
電気 原価で請負い**
上 緒下
工 さい
事 ます。
ついでには、被災者の方々に古川電気商会、三明電機が協同で復旧と新築の電気

秋の交通安全 運動

九月二十一日(火)～九月三十日(木)まで
▽運動の重点は
歩行者、とくに子ども(幼児および小学生)とおとしよりの事故防止を
また、自転車利用者の事故防止とシートベルト着用の推進にご協力下さい。
市民総ぐるみの交通安全意識の高揚と交通事故防止をはかり、明るく住みよいまちづくりにご協力願います。

国体へ 五心で市民 総参加

政府売渡し限度数量 51年産米 算定方式決まる

◎ 五十一年度の政府に売り渡す米の配分についてお知らせします。

一、配分数量の算定方式は
申告耕作面積×六〇〇kg
か五七〇kg(五七〇kgは
毘沙門・飯詰地域、松島
・長橋・七和地域の一部)
―純生産量
純生産量―農家保有量(一
八年間一六〇kg)―政
府売渡可能数量
政府売渡可能数量×決定
比率(九〇・七%)―決
定限度数量
二、次に該当する場合は、
五十二年より政府に米



No.26
フラワーポット

来年の国体を前に柔道ソフトボールのリハーサル大会県民体育大会に来五する人々に好印象を与え、明るい花を植えポットを置いた。水をやり、草をとり、手入れしてくれた市民の方々に厚くお礼を申し上げます。

去る八、九の両日花を取り替え一中を中心に約九百個のポットを配置したが、赤い鶏頭、サルビアがごっそり引き抜かれたり、心ない人の仕業かポットがひっくりかえされたり。ひどいものになると、そばやうどんのつゆがかけられたりしているのが見受けられた。
お互いきれいな町づくり、そして美しい環境づくりに協力して下さいよう、心からお願いいたします。



を売り渡す対象になりません。
① 五十一年に新規開田し、五十二年に作付するもの。
② 現況が田であつても、登記地目が畑・原野・山林等の場合。
③ 五所川原市に住所を有しない人。
※ 登録生産者(今まで米を売り渡し、している人)が死亡した場合は、必ず名義変更をしてくださいます。

全国下水道促進デー 理解と協力を願います

9月10日

美しい自然、豊かでうるおいのある生活、調和のある環境……これは私たちの望む姿です。

下水道は、私たちが望む快適な居住環境の実現、河川などの水質汚濁を防ぐ重要な施設です。しかし、下水道の普及状況は、全国で二・二・八割と著しくおくれしております。

九月十日の「全国下水道促進デー」は、下水道整備の促進に、皆さんの深い理解と協力を願うものです。

下水道整備には、多額の費用と長い年月を要しますが、五所川原市も、昭和四

九年度に事業認可をうけ、いま、新宮団地内で污水管きよ築造工事を実施しております。

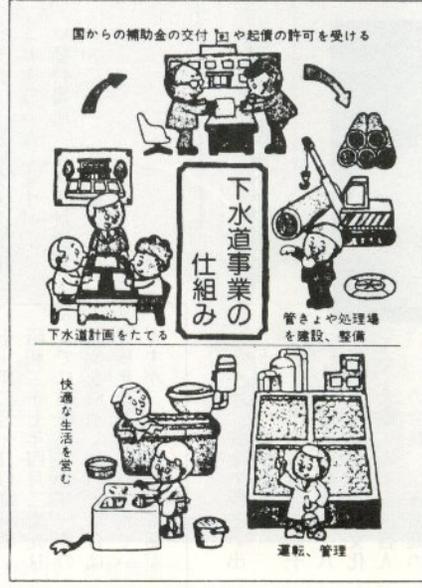
工事の施行にあたりましては、種々ご迷惑をかけておりますが、市の将来のため、皆さんの一層のご協力をお願いします。

下水道とは

家庭の台所、風呂などの生活污水、工場、事業所などの排水を地下に埋設した管で終末処理場を集め、汚水を物理、化学的に処理し水質公害の起さない水に浄化して川に流すものです。下水道が整備されずと

便所は水洗化となり、快適な生活が営めます。

〈下水道伸ばす郷土に 育つ夢〉



野草と野鳥の散策

モズ(モズ科)

この季節になると、市内各所でよく見ることの出来る野鳥である。電線や杭に止って、キイキイキイと力強く鳴きながら尾を動か

ているのが印象に残る。姿をよく観察すると、くちばしがワシ・タカのように下方にわん曲して鋭く尖がり、肉を引き裂くのに適していることがわかる。

「モズのハヤニエ」といって、カエル、トカゲ、バッタ類、トンボ類を樹の刺や小枝に突きさす奇習があるが、これは縄張りを示すものと言われている。津軽では「モズタカ」と俗称しているが、その生態をよく観察しての呼び名であり、感心させられる。

第16回全国 下水道促進デー 懸賞募集

小、中学生を対象に図画(ポスターでもよい)標語、作文を募集しています。

▷締切りは 10月20日まで。詳しくは、市下水道課にお問い合わせください。
▷主催 日本下水道協会。

葉タバコの栽培者を募集

市では、葉タバコを栽培する方々の希望者を取りまとめております。

葉タバコは、三月に種をまき、苗を育てて四月下旬から五月上旬にかけて本畑に移植、七、八月に収穫します。

そのあと、乾燥作業を行ない十一月中旬から二月下旬までに出荷することができます。収量は、十割当たり二百九十七割前後で、収益は三十万九千円(五十年平均)になります。

栽培希望者は、市農林課(本庁三階)にお問い合わせください。

PH計の移動検定 県計量検定所

計量法によるガラス電極式水素イオン濃度計(PH計)の検定を九月十六日(木)午前十時から青森県計量検定所(青森市新町二丁目四、四)で行ないますので検定を受けて下さい。

機械電子検査検定協会に(仮申請)公示後十日以内に届くよう電話または郵送により次の内容をご連絡下さい

ガラス電極式水素イオン濃度計	かつ計量器に型式承認番号の表記してある銘板が付されているもの
検出部と指示部	型式承認されたもの

野草の観察会

九月八日

▽とき 九月八日(水)午後五時から(雨天中止)
▽集合 元町八幡宮境内
▽準備 メモ帳
一般、小、中学生の参加を歓迎します。参加料は不要です。
▽主催 津軽植物の会ほか



県産品を愛用しよう

県民の県産品に
対する愛用意識を
高め、地場産業を
育成しよう、とい
う第七回県産品愛
用まつりは、さる
八月十四日から三
日間市内柏原町丸
キデパトで開か
れ、郷土特産物の
展示即売に人気が
集まりました。



安全な出稼ぎを

安全で明るい出稼ぎを
市出稼協会の五十
年度定時総会は、八
月十九日、市民文化
会館におよそ四百人
の会員、留守家庭の
方々が出席して行な
われ、出稼ぎの安全
を願って祈願しまし
ました。また、この日
は、総会に先だって
出稼者一人ひとりの
血圧測定を行ない、
健康で明るい出稼ぎ
の実現を呼びかけた
ほか、民謡、歌謡シ
ョーで楽しいひとと
きを過ごしました。

全国で準優勝
高女子バレー
第二十六回県定時制高校
総合体育大会で優勝した、
市立七和高校(伊藤清蔵校
長)女子バレーボールチー
ムは、さる八月十日から四
日間、東京体育館で行なわ
れた全国大会で準優勝しま
した。

小笠原君優勝
小学生卓球大会
第二回県下小学生卓球大
会は、さる八月十五日、浪
岡町民体育館に三百二十二
人の選手が参加して行なわ
れ、市立田川小学校から出
場した十七人のうち次の生
徒が入賞しました。
▽五年男子優勝 小笠原
勝▽六年男子第三位 小笠
原学▽六年女子第三位 奈
良美佐子

広報紙の早期配布にご協力願います

おしらせ



力により、前
年度以上の成
績をあげるこ
とができまし
た。厚くお礼
を申し上げます。

市納税 ご協力ありがとうございます 表彰式は十七日です

昭和五十年度の市税完納
者は五千八百八十九人あり、
このうち表彰年にあたる完
納者は、二十年五十六人、
十五年二百七人、十年二百
五十七人、七年二百六十五
人、五年三百六十八人、三
年四百一十一人の合わせて千
五百六十四人です。
納税者の深い理解とご協
力により、前年度以上の成績をあげるこ
とができました。厚くお礼を申し上げます。

しめて乗れ シートベルトと

気のゆるみ

積立分譲住宅
積立者募集(補充)
積立分譲住宅とは一定期
間分譲代金の一部を積立て
積立金満了時の年度に分譲
住宅を譲渡するものです。
これには、積立金に対する
一定の利息相当額を付する
ほか住宅金融公庫から融資
がうけられます。
▽場所 広田住宅団地
▽期間 申込者を登録名簿
に登録し、随時先着登録者
より実施いたします。
▽受付場所 市都市計画課
5(5)二二二 一番内線二三四

一 傷病年金または障害年
金等を受給している旧軍人
・軍属・準軍属が、昭和二
十九年四月一日以降、その
給付事由以外の傷病で死亡
した場合にも、遺族に特別
年金(年額一〇万円)が支
給されることになりました。
ただし、死亡者について、
扶助料また
は遺族年金
二 戦没者等の妻で昭和二
十一年二月一日以降再婚し、
昭和二十七年四月二十九日
までに離婚等により、その
婚姻を解消している場合は、
遺族年金等が支給されてい
ますが、この離婚の時期が

改正され、昭和二十八年七
月三十一日までとなりまし
た。
三 戦没者等の夫で、六十
歳以上の場合は、公務扶助
料または、遺族年金等が支
給されることになりました。
ただし、再婚等をしてい
る場合は、支給されません。
四 戦傷病者の妻に支給さ
れる特別給付金(十万円ま
たは五万円)を受けた後、
戦傷病者が昭和四十八年四
月一日前に死亡し、これに
よる公務扶助料または公務
起因等による遺族年金等を
受給している場合は、「戦
没者等の妻に対する特別給
付金」六十万円が支給され
ることになりました。
五 戦傷病者の妻に支給さ
れる特別給付金が満額支払
完了した場合は、さらに新
たな特別給付金(三十万円
または十五万円)が支給さ
れることになりました。
六 昭和六年九月十八日以
降昭和十二

年七月七日
までの間、いわゆる満洲事
変期間の戦傷病者で、傷病
恩給または傷病年金、障害
年金等を受けている場合は、
その妻に特別給付金(三十
万円または十五万円)が支
給されることになりました。
詳しくは、市窓口サービ
ス課にお問い合わせ下さい。

素人演芸大会

五所川原郵便局簡易保険
弘込団体連合会では、「簡
易保険加入者慰安素人演芸
大会」を次の日程で開きま
す。隣り近所お誘い合わせ
のうえ、ぜひご覧下さい
入場は無料です。
▽とき 九月十五日(水
) 午前九時から
▽ところ 市民文化会館